

ジャンボリー感想文

池谷仁美

一週間という長くて短かったジャンボリー。楽しかったこと、おもしろかったこと、大変だったこと。たくさんありました。でも、その一週間のおかげで、自分なりに足りない技能や、改善しなくてはいけない所を学びました。また、今までやってきたことがムダではなかったことを知ることが出来て、嬉しかったです。

これらのことは、設営や撤営、普段のご飯づくりなどの色々な場面で感じました。特に、スカウトスキルを用いて班対抗でゲームをし、日本一を決めるという「ジャンボリー日本一ゲーム」で感じました。

私達、ハヤブサ班は、コンパスを使うコンパスナビゲーションと、ロープ結びの班旗立てに参加しました。結果は、どちらも記録なしとなり、すごく悔しかったです。でも、そのゲームのおかげで、改善点について、みんなで話し合うことが出来ました。また、みんなで協力し一つのことをやるというのは、一人では感じられない楽しさがありました。それに、私達が今までやってきたはさみ縛りなどは、しっかり出来たので、悔しいだけで終わらず良かったです。

他にも、他県のスカウトとのキャンプファイヤーでは、色々な人達とゲームや出し物をしながら交流を深めることが出来て、楽しい夜を過ごせました。

今回のジャンボリーでは、新しい友達と出会えたり、いつもの仲間達とたくさんの方に気づくことが出来ました。色々なことを経験でき、とても充実した一週間になりました。とてもいい経験をさせていただき、ありがとうございました。